

令和2年(2020年)7月17日
総合政策部 地域創生推進課 地域エネルギー室

SDGs未来都市に選定されました



■趣旨

内閣府が進める地方創生に向けたSDGs推進事業において、本市の提案内容が自治体によるSDGsの達成に向けた優れた取組であると評価され、今年度の「SDGs未来都市」に選定されました(選定数最大 30 自治体)。

■本市の提案内容

「さりげない支えあいのまちづくり

こなん SDGs未来都市の実現【湖南省版シュタットベルケ構想】」

こなんウルトラパワーを核とした地域循環共生圏の実現に向けて、官民連携の自然エネルギー導入プロジェクトの実施、地域経済循環の創出、多様な主体との連携により地域の活力を創生し、未来を創造するさりげない支えあいのまちづくりの実現をめざす。

別紙「湖南省の 2030 年のあるべき姿」参照

■本市の取組む事業

別紙「自治体SDGsモデル事業の概要」のとおり

■問い合わせ

担当課名:総合政策部 地域創生推進課 地域エネルギー室

担当者名:池本・寺村 (直通) 0748-71-2302 (FAX) 0748-72-2000

※17時15分以降は、0748-72-1290 までお問い合わせください。

SDGs 未来都市

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

〒520-3288

滋賀県湖南省中央一丁目1番地

湖南省役所 秘書広報課

TEL 0748-71-2314

FAX 0748-72-1467

湖南省の2030年のあるべき姿

こなんウルトラパワーを核とした地域循環共生圏を目指したSDGs未来都市構想の実現に向けて、
 ①自治体新電力を核とした官民連携の自然エネルギー導入プロジェクトの実施、②地域経済循環の創出③多様な主体との連携により地域の活力を創出し、未来を創造するさりげない支えあいのまちづくりの実現をめざす。

産業力が強化された活力のあるまちの創造

地域が主体となった持続可能なまちの創造

安心して暮らせる基盤の整ったまちの創造

観光と交流による活性化されたまちの創造

湖南省がめざす「シュタットベルケ」とは

シュタットベルケ

◎水道、電力、ガス、交通、通信などの様々な事業の一体運営を担う、自治体と民間が共同出資する等した会社。（民間として事業展開）
 ◎様々な事業を一体運営することで、水道や電力などの黒字事業の収益を基に、公共交通のような赤字事業の補完も可能に。

「こなんウルトラパワー」は小売電力事業等の収益を基に、公共施設管理や公共サービス等地域の課題解決につながる事業展開を図る

地域自然資源を活用したエネルギー・経済の循環による地域活性化の推進

経済

社会

地域資源との関わりを見つめ直し、誰もが参画できるまちづくりの推進

地域新電力を核とした取組
 湖南省版シュタットベルケ構想
 ～SDGs未来都市の実現～

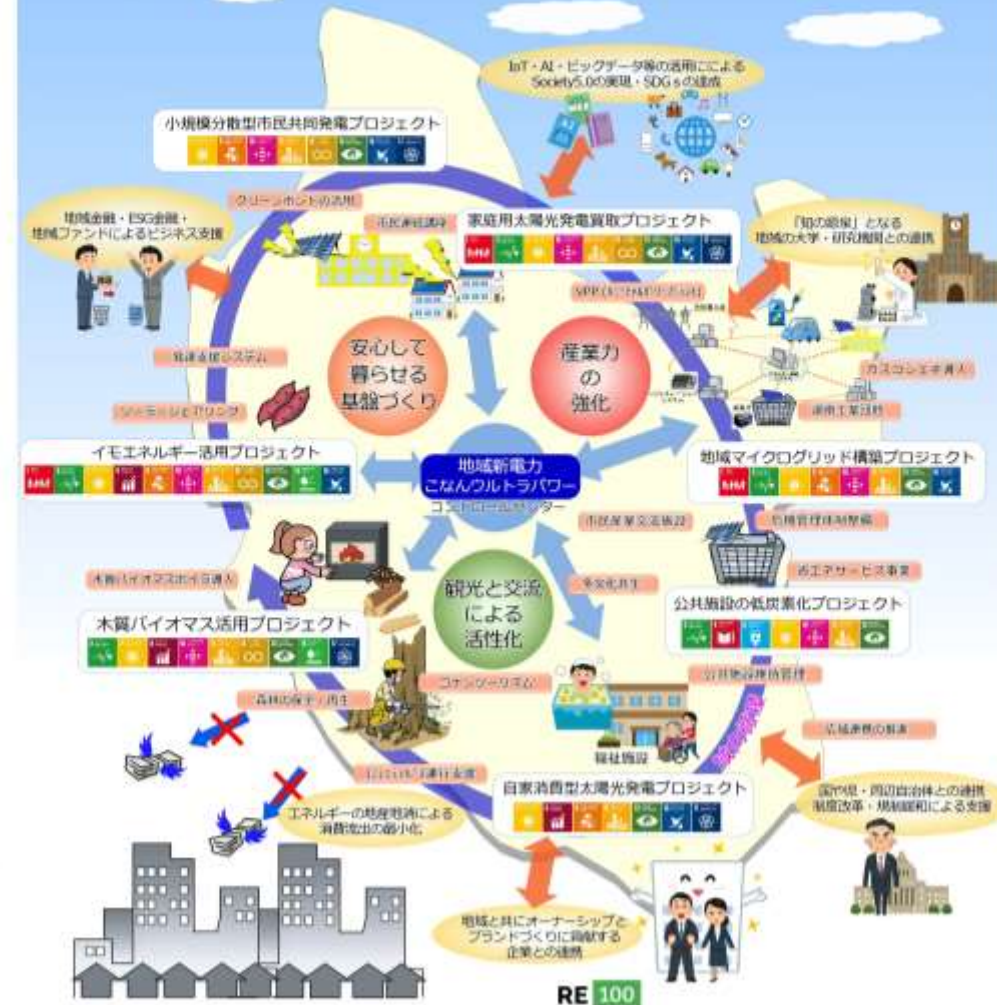


安全に暮らせる強靱で持続可能な脱炭素まちづくりの推進

環境

湖南省版シュタットベルケ構想

自治体新電力を核として自然エネルギーを活用することで地域循環共生圏の実現とSDGsへの貢献をめざします



自治体SDGsモデル事業の概要

誰もが**参画**することのできる
持続可能なまちづくりを展開



- ・伝統野菜を使った「湖南ブランド」開発
- ・障がい者や高齢者の農業分野での就労などを支援する農福連携
- ・産業ツーリズムやウェルネスツーリズムなど地域資源を活用した体験型観光の企画、運営
- ・GAP認証取得支援体制整備
- ・スマート農業の推進
- ・こなんウルトラパワーの連携によるソーラーシェアリングの普及拡大の検討

地域資源を活かした
農商工+観光の推進



- ・市民をはじめ市外からの起業者を受け入れる仕組みづくり
- ・SDGsの視点に立った社会課題解決型のイノベーションや女性の起業などを支援する体制の整備
- ・人材育成に向けた研修会等の実施
- ・地域の事業者が自然エネルギー等に関するビジネスに取り組む体制づくり等の支援

SDGsの視点に立った起
業・第二創業支援



- ・自然エネルギーの自給率向上
- ・市内産木材の利活用増加
- ・官民連携によるESG投資額増加

地域資源を活用した
自然エネルギー等の
導入



- ・市内の立地企業や中小企業者での就労機会の創出
- ・女性や高齢者、外国人材のリカレント教育やキャリアアップ教育の支援
- ・働き方改革やワーク・ライフ・バランスによる職場環境の改善、障がい者雇用の推進を支援

人材の育成と職場環境の
改善による労働力の確保



- ・SDGs×地域自然エネルギー教育を推進
- ・官学連携によるこなん政策アカデミーの実施
- ・自然エネルギーの導入やSDGsに配慮した活動を展開する企業数拡大

市民・企業のSDGsに資する
取組拡大



- ・地域コミュニティの活性化や活動の支援、担い手の育成を推し進める
- ・まちづくり協議会が主体となる協働事業数拡大

地域の好循環を支える市
民主体のまちづくりの推進



- ・災害時における活用に向けた協定等の検討の実施
- ・防災拠点となる公共施設への自然エネルギー等の率先導入推進

自立分散型の
エネルギー確保



- ・(仮称)こなんソーシャルイノベーション連携協議会の設立・運営
- ・(仮称)こなんソーシャルイノベーション連携協議会を中心とした中小企業、農業や観光などの地域産業と連携し、雇用創出につながる自然エネルギー等の導入を支援

地域産業の活性化、
雇用の創出に資する
自然エネルギー等の導入



- ・中小企業者等の省エネ・節電やエネルギーコストの削減に資するBEMS機器の導入に向けた、セミナーの開催等情報提供や機器導入の支援
- ・近隣市町を巻き込んだ公共施設、学校の省エネ化

エネルギー費用の地域内
での還流による地域経済
活性化



SDGs 未来都市認定にあたって

湖南省では、自治体地域新電力会社であるこなんウルトラパワー株式会社を官民連携により設立し、小売電力事業や省エネルギーサービス事業を展開しております。

地域新電力事業を核として、地域に存在する自然エネルギーを活用した官民連携の取組により、エネルギー費用の地域外流出の最小化による地域内経済循環を起し、持続可能なまちづくりを推進しています。

今回、「さりげない支えあいのまちづくり こなんSDGs 未来都市の実現【湖南省版シュタットベルケ構想】」が、今年度の「SDGs 未来都市」に選定されました。

この選定を受け、湖南省ではこなんウルトラパワー株式会社を核として、小売電力事業により生み出される価値を地域内循環させ、地域循環共生圏を踏まえた湖南省版シュタットベルケ構想を進めることで、SDGsの基盤となる経済・社会・環境の三側面による地域課題の解決につなげてまいります。

SDGs 未来都市構想の実現に向けて、誰もが参画することのできる持続可能なまちづくりを、市民、事業者の皆様と共に連携して取り組み、展開してまいります。

令和2年7月17日

湖南省長 谷畑 英吾